



土と芽だより

平成 27 年 10 月 113 号

今年もノーベル賞に日本人2人が受賞することになりました。昨年に引き続き日本人が受賞するという快挙に誇らしく思います。ちなみにノーベル賞が始まって 114 年になりますが、受賞者が一番多いのは米国で続いて英国、日本は 5 番目になりますが、2001 年以降に限るとなんと米国に次いで 2 位に入るそうです。青色発色ダイオードや IPS 細胞など私たちの生活に役立ち、また難病の治療の発見など、日本の誇る技術と併せどんな未来が待っているのかワクワクします。



発行



一般社団法人

尼崎市手をつなぐ育成会

〒660-0893

尼崎市西難波町 2 - 3 - 1 0

TEL 6419-3897/ FAX 6419-3899

E-mail : ikuseikai.ama@y3.dion.ne.jp

<http://www.ikusei-ama.com/>



部会・委員会



行事名	Aプロジェクト委員会（全体会）		
日時	7月1日（水）	場所	中央公民館 視聴覚室
		参加者数	25名
内容	<p>1. 自己紹介</p> <p>2. 今までの報告</p> <p><u>*チームⅠ</u> ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡</p> <ul style="list-style-type: none"> 啓発活動→地区懇談会で疑似体験をしてもらい意見を聞き尼崎独自のものを作る <p><u>*チームⅡ</u> ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災：H26.6.11…神戸市の人と防災未来センター見学 H26.11.27…兵庫県広域防災センター見学（成年期）、グッズの紹介 GH見学：H26.9.19…宝塚さざんか福祉会、H27.3.13…塚口 H26.1.14…ファイナンシャルプランナー鹿野佐代子氏の講演会（県育成会権利擁護部会、尼崎市育成会と共催） 社会福祉協議会の高齢者見守り安心事業を調べる。 <p><u>*チームⅢ</u> ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡</p> <ul style="list-style-type: none"> 預かりファイル：15名の方が利用 知的障害者ガイドヘルパー養成講座（H25、26年度実施） Aマップ再作成 複合施設建設に向けて（5年以内の目標であと3年） 福成会、積水ハウスとの話し合い（積水ハウスの納得工房見学） 6/9 障害福祉課…山崎係長から地域生活支援拠点の説明（立石相談役から紹介） 		



3. 今後の目標・予定

*チームⅠ

- ・啓発活動を行うための尼崎バージョンを作る。
→地区懇談会の疑似体験を基に小学生向け、PTA向け、先生向け等を考える。
- ・朝日新聞の子育て欄からの紹介：障害を持つ兄弟姉妹の思い・悩み（偏見からくる無神経な言葉）⇒学齢期で先輩のお母さん方の話を聞く機会を作りたい。

*チームⅡ

- ・防災：尼崎市の出前防災講座、非常食の試食（停電の設定で）…8月7日
津波・高潮ステーション（大阪・阿波座）見学…7月23日
防災標識の紹介→土と芽だより 112号P7に掲載
- ・GH：福成会の武庫之荘GH見学（支援員さんとの話も含めて）
- ・健康管理について：栄養指導を受けて調理実習を行い、
レシピを土と芽だよりに掲載



*チームⅢ

- ・複合施設建設を考える ⇒ 土と芽だより 112号P8
- ・要望としては、一つの施設で完結できるものがよいと伝えている。また、尼崎市社会福祉事業団で行えないものかと提案している。
- ・基幹相談支援センターの設置

*宝塚市になくさ育成園が移転するので、西田所長に講演をお願いする。

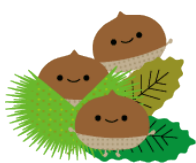
4. その他

- ・西宮市の一羊会が行っている児童ディサービス等の学齢期向けの事業の見学
- ・兵庫県立尼崎総合医療センター見学の内容について→7月の理事会で報告

行事名	第2回バザー委員会														
日時	7月3日(木)	場所	かがやき(七松)	参加者数	18名										
内容	1. たちはなまつり、武庫まつり、福祉のつどいの役割分担について														
	2. バザー値付けについて(9月17日、かがやき・七松) 値付け担当														
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>担当</th> <th>種類</th> <th>担当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タオル・シーツ類</td> <td>まつば・清流園</td> <td>食器・なべ類</td> <td>杭瀬・あこや・小田・園田</td> </tr> <tr> <td>洗剤・石鹸類</td> <td>塚口・中央・大庄</td> <td>食品</td> <td>あいあい・立花・武庫</td> </tr> </tbody> </table>				種類	担当	種類	担当	タオル・シーツ類	まつば・清流園	食器・なべ類	杭瀬・あこや・小田・園田	洗剤・石鹸類	塚口・中央・大庄	食品
種類	担当	種類	担当												
タオル・シーツ類	まつば・清流園	食器・なべ類	杭瀬・あこや・小田・園田												
洗剤・石鹸類	塚口・中央・大庄	食品	あいあい・立花・武庫												
3. お手伝い表について		4. その他													
行事名	第1回心障連役員会														
日時	7月15日(水)	場所	かがやき(七松)	参加者数	7名										
内容	1. 第50回定期総会の報告と反省														
	2. スポーツ大会…9月26日(土) / ベイコム総合体育館メインアリーナ														
内容	3. 市民福祉のつどい…11月7日(土) / 橘公園噴水広場														
	4. 父と母の学校…9月18日(金) 50周年記念講演 演題「地域での住まい」～地域生活支援拠点を中心に～ 講師 又村あおい氏														
	5. その他…成人式・還暦祝と新年おめでとう会(平成28年1月10日)														
行事名	第2回かがやき運営委員会														
日時	9月8日(火)	場所	育成会事務所												
内容	1. 近況報告 2. 行事予定 3. その他														



行事名	第2回心障連役員会				
日時	9月10日(木)	場所	かがやき(七松)	参加者数	7名
内容	協議事項 1. 設立50周年記念式典・講演会(父と母の学校)・食事会 日時:9月18日(金)10:00~14:00/場所:尼崎市商工会議所7階701号 講師:又村あおい氏/演題:「地域での住まい」~地域生活支援拠点を中心に~ 2. スポーツ大会 日時:9月26日(土)10:00~/場所:バイコム総合体育館メインアリーナ 3. 市民福祉のつどい 日時:11月7日(土)/場所:橘公園噴水広場 *あまっこファイルを本部席に置く。 4. その他				
行事名	トラの会(本人部会)				
日時	9月13日(日)	場所	かがやき(七松)	参加者数	12名
内容	1. 11月15日(日)全体会について・役割の確認、大会内容の確認 2. 全体会のポスター作り 3. 近況報告&茶話会 4. 感想等 				
行事名	iPad講習会				
日時	9月16日(水)	場所	阪神福祉企画(株)よしだビル3階	参加者数	8名
内容	iPadの基礎を学ぶ、触ってみよう! ・iPadでできる事・操作方法・iPhone・iPadとAndroidの違い。 ・iPadの選び方(Wi-Fiモデル・3Gモデル)・課金について・テザリングについて 等々				
行事名	心障連「設立50周年記念講演会(父と母の学校併催)」				
日時	9月18日(金)	場所	尼崎市商工会議所 7階701号		
内容	演題 地域での住まい~地域生活支援拠点を中心に~ 講師 全国手をつなぐ育成会連合会政策センター委員 機関紙「手をつなぐ」編集委員 又村 あおい 氏 1. 総合支援法における「住まい」関係の改正部分について 2. 総合支援法時代の「住まい」方イメージについて 3. 親も子も住み慣れた地域で暮らすために~1つの可能性~ 4. 地域生活支援拠点について 				



その他報告



行事名	阪神地区連絡協議会				
日時	7月13日(月)	場所	西宮市総合福祉センター	参加者数	4名
内容	1. 県育成会からの情報 2. 各市・町情報交換 3. 阪神地区手をつなぐ育成会保護者研修会について 日時:10月9日(金)10時20分~15時/テーマ:「地域で暮らす」 [午前] 講演「将来の生活設計について」~今、家族がしなければならないこと~ 講師 社会福祉法人睦月会 理事長 日本福祉大学 福祉経営学科 福祉マネジメント学科教授 綿 祐二 氏 [午後] シンポジウム テーマ:「計画相談の現状・課題」 シンポジスト 社会福祉法人光耀会 相談支援事業所「ねくすと」相談支援専門員 宮城 明子 氏 阪神福祉事業団「ななくさ清光園」副園長・相談支援専門員 姫田 民也 氏 西宮市社会福祉協議会「障害者総合相談支援センターにしのみや」係長・相談支援専門員 増田真樹子 氏				

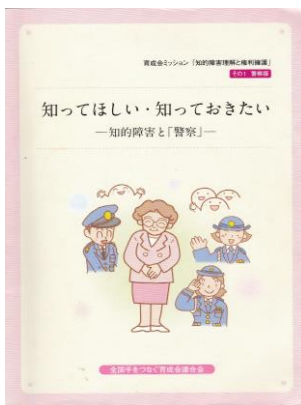
行事名	県第1回高齢化対策部会（相談員研修会併催）			
日時	8月25日（金）	場所	県福祉センター	参加者数 5名
内容	<p>演題 「重症児のよりよい暮らしを守るために」緩和ケア・マネージメントについて</p> <p>講師 西宮すなご医療福祉センター 医師 松下 彰宏 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアとは？…苦痛を和らげる事を目的に行われる医療ケア。 ホスピスケアともいう。その人らしい生き方（終わり方）の支援。 ・死亡原因のうち 1/3 はがん、2/3 はがん以外 ・がん患者の苦痛…痛み、食欲不振、便秘、呼吸困難、嘔気・嘔吐、せん妄、腹水、浮腫 ↳ (痛みの90%は取り除くことができる) ・人生の最終段階をあらかじめ決めておく。事前のケアプランをたてる。 ・選択したことに失敗はない。すべて正解。 			
行事名	県ファシリテーター養成講座			
日時	9月2・3日（水・木）	場所	県福祉センター	参加者数 5名
内容	<p>講師：明星大学 人文学部 福祉実践学科 教授・博士 吉川 かおり 氏</p> <p>1日目 ワークショップの目的とルール 学習テーマ 1「家族にも支援が必要です」 テーマ 2「気持ちを見ることの必要性」 テーマ 3「ライフプラン作り」+α</p> <p>2日目 学習テーマ 1「その人らしい暮らしと障害」 テーマ 2「親として育つという事」</p> <p>◎ワークショップの目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族支援の必要性を理解する・気持ちやコミュニケーションの重要性を理解する ・子どもとの距離を見直し、「障害のある子がいても、私らしく生きるための」次の一歩を踏み出すこと。 <p>◎ワークショップとは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加型学習の形態のことで、講義や研修のように、参加者が一方的に何かを教わるというものではなく、参加者それぞれ自主的に知恵や知識、情報などを出し合い、相互に関わることで学びを深める。 			
行事名	県第1回施設・事業所部会			
日時	9月9日（水）	場所	県福祉センター	参加者数 3名
内容	<p>講演 「見える化」プロジェクトについて</p> <p>講師 社会福祉法人福成会 清流園 主任 笠井喜世志 氏 チャレンジ・コヤリバ 生活支援員 筒井 清文 氏</p> <p>★見える化プロジェクトは平成21年よりスタートした。 見える化プロジェクトを行うことで</p> <p>①専門性(知識・技術)を学ぶ②法人理念に基づく支援を行なう③合理的配慮に繋がる</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>利用者の出来る事・楽しめる活動が増え、作業に意欲的に取り組めるようになった。 ・高齢化に備えて特養と交流をし介護分野の知識を学んでいる。</p>			
行事名	県マイナンバー(社会保障・税番号制度)説明会			
日時	9月24日（木）	場所	県福祉センター	参加者数 1名
内容	<p>講師 田中経営労務総合事務所 特定社会保険労務士 田中道弘 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバー制度 ①公平・公正な社会の実現 ②行政の効率化 ③国民の利便性の向上 ・平成27年10月以降一人ひとりに通知カードとして送付される。 ⇒一生使うもの、市町村で個人番号カードを交付(書類と写真を返送) ・平成28年1月からは、社会保障・税・災害対策の行政手続きなどでマイナンバー必要。 ・従業員から取得する場合は、利用目的の明示と厳格な本人確認が必要 			



行事名	県福祉の集い															
日時	9月30日(木)	場所	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	参加者数	4名											
内容	<p>[午前] テーマ「施設内虐待の根深さとその背景」</p> <p>★報道された山口県下関市の施設内での虐待映像を観た後、三氏より発言</p> <ul style="list-style-type: none"> *一般社団法人兵庫県知的障害者施設協会 副会長 福田直真氏 <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ虐待は起こるのか?⇒密室の構造、職員配置不足、稚拙な支援技術等 ・防止に向けて早期発見・早期対応・芽の段階で摘む *一般社団法人兵庫県知的障害者生活サポート協会 理事長 松井美也子氏 <ul style="list-style-type: none"> ・知的に障害があっても心に障害はない、一人の人間として尊重してほしい。 *播磨地域福祉サービス第三者評価機構 理事長 河原正明氏 <ul style="list-style-type: none"> ・虐待の構造的要因 <p>相関関係⇒支援を手厚くすると職員の負担大 マンネリ⇒小さな権利侵害の積み重ねが「虐待」にエスカレート 上下関係⇒「世話をしてやっている」「世話をしてもらっている」という関係性 施設の密室性・閉鎖性⇒外から見ることの難しい環境 支援の集団画一性⇒個人の尊厳が軽視されしかも不当に正当化されやすい</p> <p>[午後]「千葉県袖ヶ浦のその後」～千葉県袖ヶ浦福祉センターの虐待事件を通じて～ 講師 社会福祉法人千葉県社会福祉事業団 理事長 田中 齊氏</p> <p>★千葉県袖ヶ浦の施設内において調査によって明らかになった虐待の状況 (平成16年度から平成25年度まで10年間の事例)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>身体的虐待(暴行)</th> <th>性的虐待</th> <th>心理的虐待</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>11人</td> <td>2人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>被虐待者</td> <td>17人</td> <td>2人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>★事業団の対応…死亡者が出た養育園施設長の更迭、理事長等幹部の刷新、暴行・虐待を確認した11名の内懲戒解雇5名、停職5名。</p>					身体的虐待(暴行)	性的虐待	心理的虐待	職員	11人	2人	3人	被虐待者	17人	2人	4人
	身体的虐待(暴行)	性的虐待	心理的虐待													
職員	11人	2人	3人													
被虐待者	17人	2人	4人													



警察向けの啓発冊子が出来ました!



全国手をつなぐ育成会連合会が「知ってほしい・知っておきたい—知的障害と『警察』—」という啓発冊子を発行しました。

知的障害がある人たちが地域で安心して生活するには社会の人達や関係者が障害特性を理解し本人たちの人権が尊重されることが大切です。

冊子の内容は、知的障害者が不審者や行方不明者あるいは事件の容疑者としてお世話になるかもしれない警察官に「知ってほしい」こと、親たちも被害者や加害者にしないために「知っておきたいこと」などをまとめたものです。尼崎市育成会ではこの本を市内の警察署3署へ持参し説明させていただきました。

普段は敷居が高い警察署ですが、3署とも兵庫県警察常任委員会委員の県会議員の方にご同行頂いたおかげで、署長・副署長や南署・北署では刑事生活安全官の方とも面談を行うことが出来ました。特に南署では、育成会が取り組んでいる知的障害者疑似体験にも関心をもたれ、8月26日に研修の一環として約80名の警察官にプログラムを行うことが出来ました。

今回は本部役員7名が出向きましたが、次回からは啓発をメインに行っている

Aプロ・チームIのメンバーを中心に活動を進めたいと思っています。

なお、この冊子ご希望の方は育成会事務所までお問い合わせください。



理事会報告

7月10日 第34回

- ①地区懇談会報告(中央・大庄、小田・園田)
*その他…県立尼崎総合医療センター見学報告

9月4日 第35回

- ①地区懇談会報告(立花・武庫) ②市への要望について検討…9月15日提出
*その他…H28年8月頃ピッコロシアターにて育成会主催の作品展を開催予定

【地区懇談会報告】

①知的障害のある人の気持ちになってみよう(疑似体験) ②合理的配慮について ③市への要望 ④その他

地区	日時	場所	参加者	感想
中央 大庄	6/22	中央公民館	18名	①障害を持つ人は具体的な説明は理解できるが抽象的な言葉の説明は苦手ということがわかった。 ②病院で合理的配慮をして欲しい。
小田 園田	7/2	小田公民館	27名	①楽しみながら出来た。障害があってもなくても気持ちは一緒だと思った。 ③複合施設建設
立花 武庫	7/14	女性センターレピエ	28名	・人権推進グループ「たんぼぼの会」の参加があった。 ①障害を持つ人の気持ちが分かったような気がして良かった。 ②ちょっとした工夫で障害があるなしに限らず、生活がしやすくなると思った。

行事報告

月日	曜日	行事	月日	曜日	行事
7/1	水	Aプロジェクト委員会(全体会)	8/26	水	南警察(疑似体験)
7/2	木	小田・園田地区懇談会	9/2・3	水・木	県ファシリテーター養成講座
7/3	金	第2回バザー委員会	9/4	金	理事会
7/10	金	理事会	9/8	火	かがやき運営委員会
7/13	月	阪神地区連絡協議会	9/9	水	県事業所部会
7/14	火	立花・武庫地区懇談会	9/10	木	心障連役員会
7/15	水	心障連役員会	9/11	金	AプロジェクトチームI 自立支援協議会ガイドライン部会
7/17	金	第1回スポーツ大会実行委員会	9/13	日	トラの会(本人部会)
7/18	土	あこや学園夕涼み会	9/16	水	iPad講習会
7/23	木	Aプロ・チームII(津波・高潮ステーション見学)	9/17	木	バザー値付け
7/24	金	東警察挨拶	9/18	金	心障連50周年記念講演会 (父と母の学校併催)
7/27	月	北警察挨拶			
7/28	火	自立支援協議会くらし部会	9/22	火・祝	たちばなまつり
8/6	木	南警察挨拶	9/24	木	マイナンバー説明会
8/7	金	AプロジェクトチームII	9/25	金	DVD鑑賞(みんなの学校)
8/17	月	自立支援協議会あまっこ部会	9/26	土	尼崎市障害者スポーツ大会
8/20	木	舞洲プール(幼児期・学齢期)	9/28	月	自立支援協議会あまっこ部会
8/21	金	自立支援協議会ガイドライン部会	9/29	火	自立支援協議会くらし部会
8/24	月	スポーツ大会・市民福祉のつどい実行委員会	9/30	水	県福祉のつどい
8/25	火	県高齢化対策部会、自立支援協議会くらし部会			

…… 訃報 ……

7月 上山崎 茂美 様 (あいあい 上山崎卓也さんのお母様)
9月 堤本 馨 様 (杭瀬福成園 堤本亜樹さんのお父様)
岩川 勝 様 (杭瀬福成園 岩川永樹さんのお父様)

こころよりご冥福をお祈りいたします。